

時間 曜日	午 前				午 後					
	8:50~9:35	9:35~10:20	10:30~11:15	11:15~12:00	1:00~1:45	1:45~2:30	2:40~3:25	3:25~4:10	4:20~5:05	5:05~5:50
月	電気エネルギーシステム工学 # (Electric Power Systems Engineering) (電1号館2C)【TM20000000】 斎藤(浩)教授、飯岡准教授		ハードウェア基礎 (情報大講義室)【TM20012000】 羽生・張山教授		通信信号処理 # (Signal Processing for Communications) (電1号館2C)【TM20004000】 伊藤(彰)教授、 坂本・阿部(正)・能勢准教授		(●下記参照:月1回実施) 工学教育院特別講義 :トップリーダー特別講義 (中央棟大講義室)【TM85039100】		工学教育院特別講義 :技術マネジメント概論 (総合研究棟101) 【TM85039000】 高橋教授 他	
					☆電子材料プロセス工学 (電1号館530)【TM20061000】 鷲尾教授、櫻庭准教授、川島講師					
火							通信デバイス工学 # (Communications Devices) (電1号館2D)【TM20006000】 山田教授			
水			応用微分方程式論 (情報中講義室)【TM20008000】 田中(和)教授		☆画像情報通信 # (Image Information Communications) (電207)【TM20038000】 大町教授、菅谷准教授		工学と生命の倫理 (中央棟大講義室) 【TM10064100】 吉信教授、工藤講師(非)			
			アルゴリズム基礎 (電1号館2D)【TM20003000】 周教授、伊藤(健)准教授		☆生体システム工学 (情報大講義室)【TM20068000】 中尾教授、片山准教授					
木	☆光量子工学 (通研M331)【TM20064000】 枝松・八坂教授		☆固体電気音響デバイス工学 (通研M153)【TM20059000】 長教授、山末准教授		熱・統計力学基礎 (通研M153)【TM20009000】 白井教授					
	システム制御工学 # (System Control Theory) (通研M153)【TM20002000】 吉澤(誠)・石黒・本間(経)教授									
金			医工学基礎 (電101)【TM20073000】 吉信教授		固体物性工学 # (Solid State Physics) (電1号館1A)【TM20010000】 吹留准教授		半導体工学 (電103)【TM20011000】 鷲尾・末光(哲)教授			

： 専門基盤科目 ☆：隔年開講科目

●「工学教育院特別講義：トップリーダー特別講義」は4月から12月までの間(ただし8月、9月を除く)に全部で7回実施する。なお、実施日については別途掲示。

●集中講義：「工学教育院特別講義：生命・自然の驚異」【TM85039020】9月25日～28日 青葉山キャンパス 総合研究棟 講義室2 (110)

注1) 知的財産権論【TM20021000】は8月上旬に集中講義で行うので、受講希望者は4月に履修登録すること。詳細は履修登録期間中に掲示等で案内する。

注2) 特別講義「高周波計測工学」【TM20087000】は8月下旬または9月上旬に集中講義で行うので、受講希望者は4月に履修登録すること。詳細は掲示等で案内する。

準英語開講：英語でも理解できる科目。原則日本語で講義を行うが、英語での質問を受け付ける。講義スライドやレポート課題等の資料の要点や試験問題は英語でも理解できるものを提供する。

(Lectures understandable for Japanese and foreign students. Necessary materials, reports and exams are understandable for foreign students.)

時間 曜日	午 前		午 後								
	8:50~9:35	9:35~10:20	10:30~11:15	11:15~12:00	1:00~1:45	1:45~2:30	2:40~3:25	3:25~4:10	4:20~5:05	5:05~5:50	
月	☆画像電子工学 (電1号館2A)【TM20056000】 藤掛教授		☆パワーエレクトロニクス応用工学 # (Power Electronics) (電1号館1A)【TM20001100】 遠藤(哲)教授		☆エネルギー経済学 (電1号館1A)【TM20019000】 斎藤(浩)教授		電気エネルギーシステム特別講義A 通信工学特別講義A 電子工学特別講義A (電1号館1A)【TM20027000・TM20045000・ TM20076000】 遠藤(哲)教授		研究開発実践論 (電1号館2D)【TM20022000】 松浦教授		
	☆超電導エネルギー工学 # (Superconducting Energy Engineering) (電1号館1A)【TM20016000】 津田教授、宮城准教授				メディカルバイオエレクトロニクス学生実験 (工学部管理棟)【TM20075000】 吉信教授		(●下記参照:月1回実施) 工学教育院特別講義 :トップリーダー特別講義 (中央棟大講義室)				
	☆音メディア工学 (情報中講義室)【TM20066000】 鈴木・伊藤(彰)教授、坂本准教授				工学教育院特別講義 :デザインとエンジニアリング (教室は別途掲示) 【TM85039130】本江准教授 他						
火							☆通信システム (電1号館1A)【TM20044000】 曾根教授、水木准教授				
水	☆知的電子回路工学 # (Intelligent Electronic Circuits) (電1号館2A)【TM20057000】 阿部(正)准教授		波動伝送理論 # (Wave Transmission Theory) (電2号館403)【TM20005000】 陳教授、吉澤(晋)准教授		融合領域研究合同講義 (学際センター大セミナー室) 【TM10035000】 学際高等研究教育院長 他						
			☆プラズマエネルギー工学 # (Plasma Energy and Engineering) (電1号館2A)【TM20013000】 安藤(晃)教授								
木	☆超高周波デバイス工学 (通研M153)【TM20042000】 尾辻教授、佐藤(昭)准教授		☆スピン機能素子 # (Spintronics Devices) (通研M153)【TM20065000】 松倉・池田・佐藤(英)教授、 深見准教授		B8TM ~	バイオセンシング工学 # (Biosensing)【TM20069100】		セキュア情報通信システム論 (通研M153)【TM20020100】 本間(尚)教授			
					B7TM 以前	ナノバイオセンシング 【TM20072000】 (通研M153) 注3 吉信・平野教授、宮本准教授					
					メディカルバイオエレクトロニクス学生実験 (工学部管理棟)【TM20075100】 吉信教授						
金	☆分子電子工学 (電1号館2A)【TM20063000】 平野教授		☆光電変換工学 (電1号館2A)【TM20055000】 上原教授、片野准教授		☆超音波工学基礎 (電1号館2A)【TM20020000】 吉澤(晋)准教授				電気エネルギーシステム技術英語特別講義A 通信工学技術英語特別講義A 電子工学技術英語特別講義A (Writing and presentation for English technical paper) (電1号館2C)【TM20029000・TM20047000・ TM20078000】 英会話学校講師		
			☆生体電子工学 # (Biomedical Electronics) (電1号館530)【TM20069000】 吉信教授、宮本准教授								
			生物物理工学 # (Biophysics and Bioengineering) (電1号館ユーティリティ室)【TM20071000】 鳥谷部准教授								

： 専門基盤科目 ☆： 隔年開講科目

●「工学教育院特別講義：トップリーダー特別講義」は4月から12月までの間(ただし8月、9月を除く)に全部で7回実施する。なお、実施日については別途掲示。

注3) 平成29年度以前入学者(～B7TM)に対しては、「ナノバイオセンシング工学」は「ナノバイオセンシング」として開講するので、B7TM以前の学生は【TM20072000】で登録すること。

注4) メディカルバイオエレクトロニクス学生実験は、月曜日または木曜日のどちらか一方を選択し履修登録すること。詳細な日程・場所は学生実験ガイダンス時に決定する。

なお、学生実験ガイダンスの開催日時は別途掲示する。

注5) データ通信工学【TM20043000】は集中講義で行うので、受講学生は10月に履修登録すること。詳細は履修登録期間中に掲示等で案内する。

準英語開講：英語でも理解できる科目。原則日本語で講義を行うが、英語での質問を受け付ける。講義スライドやレポート課題等の資料の要点や試験問題は英語でも理解できるものを提供する。

(Lectures understandable for Japanese and foreign students. Necessary materials, reports and exams are understandable for foreign students.)